

ENDIAN UTM 2.5 RELEASE NOTE

ENDIAN RELEASE MARCH 27 2012



VPN



Connectivity



Hotspot



Enhancements

Endian 2.5の新機能

VPN

スマートデバイスからのVPN接続 - L2TP/IPsecをサポート

iPadやiPhone、AndroidなどのスマートデバイスからのVPN接続を可能にするため、以前から搭載されていたIPsec設定を拡張し、新たにL2TPサーバー機能が搭載されました。Endian UTMで今までご利用いただいていたOpenVPN、IPsecの2つのVPNに加え、さらにL2TP/IPsecが追加されることにより、スマートフォンやタブレットなどのより幅広いデバイスからVPNが利用できるようになりました！



統合されたユーザー管理

Endian UTMには、OpenVPN、IPsec、さらにはL2TP/IPsecと3種類のVPNプロトコルが搭載されていますが、ユーザー管理が複雑にならないように工夫されています。ユーザー登録をプロトコルごとに登録する必要はなく、VPNユーザー管理GUI上でユーザーを作るだけで、すべてのVPNプロトコルがご利用いただけます。もちろん、1ユーザーが複数のVPNプロトコルを使用することも可能です。プロトコルごとの詳細なオプション設定機能も今後リリースされる予定です。

接続性

Mini ARMにWiFiモジュールを搭載^{*1}

今回新たにリリースされるEndian UTM Miniには、ワイアレス・モジュールが搭載されるようになります。このモジュールはさまざまな設定が可能で、Miniが使用されている国を選択するだけで、適切なチャンネルを定義することができます。また、最大4つのSSIDが指定でき、各SSIDを異なるゾーンに割り当てすることもできます。暗号化方式としては、広く使用されているWPAとWPA2に対応。さらに、HotspotのRADIUSサーバーと連携し、WPA/WPA2の認証と連携させることもできます。



UMTS/3G USBモデムへの対応を拡張

Endian UTM 2.5で追加された新しいドライバにより、最新のUMTS/3Gモデムがサポートされました。接続されたUSBモデムはシリアル・デバイスとして認識され、アップリンクの種類として「アナログ/UMTSモデム」が使用できるようになります。接続したUSBモデムはドロップダウンリストに表示され、選択できます。

Hotspot(ホットスポット)

SmartConnectでEメールによるユーザー確認が可能に

SmartConnectのユーザー登録の際にユーザーの実在性を確認する方法として、SMSに加えてEメールによる確認手続きが追加されました。これはバージョン2.5からの新機能で、SMSによる通信が一般的ではない日本において特にご要望の多かった機能です。ユーザー登録後に送信されてくるEメールに記載されたURLをクリックすると、ユーザーが有効化され、チケットの利用が可能になります。



パスワード・リカバリ

ユーザーがHotspotのパスワードを忘れてしまった場合に、パスワードの再送信を実行することができるようになりました。電話番号を入力してSMSでパスワードを受信することもできますし、Eメールアドレスを入力してEメールでパスワードを受信することもできます。入力された電話番号やEメールアドレスでユーザーの登録情報が照合され、パスワードが再送信されます。また、パスワード・リカバリの実行を短時間に頻繁に繰り返すといった不正なアクセスを防止するため、管理者がパスワード・リカバリの実行間隔を設定することもできるようになっています。

^{*1} 日本での発売は未定です。

チケットの有効期間

バージョン2.5から、チケット・レートおよび個々のチケットで有効期間フィールドが追加され、チケットの有効期間の計算方法をより柔軟に設定できるようになりました。たとえば、開始時刻を「チケット作成時」や「チケットの最初の使用時から」などの選択肢から指定でき、終了時刻についても「1日の終わり」や「特定の日時まで」のように指定できます。この設定はSmartConnectによって割り当てられたチケットについても同様に適用できます。それぞれのチケットに設定されたチケット・レートに基づいて自動的に有効期間を設定することはもちろん、管理者が個別のチケットごとに有効期間を設定することもできます。

新しいHotspotポータル

新しいポータルページにより、ユーザーを作成しなくてもWebブラウジングができるようになりました。ユーザーは「今すぐブラウズ」ボタンをクリックするだけです。もちろん、「Webブラウジングの前には必ず利用条件を表示する」などのニーズにもお応えできます。この機能を使用する場合は、デフォルトのチケットがすべてのデバイスに設定されます。各デバイスはMACアドレスによって自動的に識別され、設定されたレートのチケットが追加されます。チケットに有効期限が設定されている場合は、有効期限を過ぎるたびにユーザーに利用条件を承諾させることもできます。

SmartConnect 登録フォーム編集機能

SmartConnectのユーザー登録画面は新バージョンで新しく作り直されました。SmartConnectのユーザー登録画面で使用されるフィールドを、Hotspot管理用GUIで自由に設定できるようになりました。各フィールドについて、それぞれオプションか必須かを設定できます。また、再登録時に電話番号やEメールアドレスを再確認するかどうかを指定することもできます。

Hotspotの管理がより簡単に

Hotspot管理用GUIの設定項目がより使いやすく再構成されました。メイン設定ページでは各項目がセクションによって分類され、ポータル設定、全般設定、アカウント設定やパスワード生成設定などが簡単に行えるようになりました。

また、複数選択が簡単に行える新しいウィジェットが追加されています。この新しいウィジェットはビルトインのフィルタ機能を搭載しており、ワンクリックで簡単に項目を追加することができます。言語や国、国別コードの設定などの項目でこの新しいウィジェットが使用されています。

機能拡張とパフォーマンスの向上

システム - パフォーマンスの大幅な向上 (Mini ARMを除くすべてのアプライアンス)

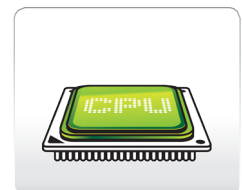
システムの起動プロセスが全体的に見直され、新たに作り直されました。バージョン2.5から搭載されたEndian JobsEngineにより、起動時間が大幅に削減されました。また、メモリの利用効率も大きく向上。複雑に設定されたシステムの場合でも、メモリの使用量が200MB以上低減されています。

コンテンツフィルタ - フィルタ更新間隔の設定が可能に (Mini ARMを除くすべてのアプライアンス)

他のサービスの更新機能と同様、コンテンツフィルタで使用するブラックリストをGUI上で簡単に更新できるようになりました。新しいパッケージのリリースを待つ必要はありません。更新間隔は1時間おき、1日おき、1週間おき、1ヶ月おきのいずれかから選択できます。

ダッシュボード - ウィジェット形式で自由にカスタマイズ

新たなダッシュボードが搭載され、ウィジェット形式で自由にカスタマイズできるようになりました。表示の更新間隔はウィジェットごとに個別に設定できるようになり、ウィジェットの移動もドラッグアンドドロップで簡単に。不要なウィジェットはワンクリックで削除できます。



© 2012 Endian SRL. Subject to change without notice. Endian and Endian UTM are trademarks of Endian SRL. All other trademarks and registered trademarks are the property of their respective owners.

プラムシステムズ株式会社

〒215-0031 神奈川県川崎市麻生区栗平2-3-11-2F

Tel: 044-980-1250

Fax: 044-980-1251

E-mail: info@plum-systems.co.jp

Web: <http://www.plum-systems.co.jp/>

Endian International

Tel: +39 0471 631 763

E-mail: sales@endian.com

Endian Italia

Tel: +39 0471 631 763

E-mail: italy@endian.com

Endian Deutschland

Tel: +49 (0) 8106 30750 - 13

E-mail: germany@endian.com

Endian US

Tel: +1 832 775 8795

E-mail: us@endian.com

Endian Turkey

Mobile +90 (0) 539 336 59 42

E-mail: turkey@endian.com